

令和元年度

**教育に関する事務の管理及び
執行の状況点検・評価の結果
に関する報告書**

(平成30年度事業分)

常陸大宮市教育委員会

目 次

1	点検評価の概要	
	(1) 趣旨	1
	(2) 点検及び評価の対象	1
	(3) 点検及び評価の方法	1
2	教育委員会の活動状況	
	(1) 教育委員の選任状況	2
	(2) 教育委員会会議の開催状況	2
	(3) 会議及び研修会等への参加状況	3
	(4) 総合教育会議の開催状況	3
	(5) その他	3
3	教育委員会が実施した主な事務事業（平成30年度事業） の点検評価結果	4
	(1) 中学生海外研修事業	6
	(2) 要保護・準要保護児童生徒就学援助費（入学前支給）	7
	(3-1) 英語指導員配置事業	8
	(3-2) 英語指導助手配置事業	9
	(4) 郷育立市づくり・生涯学習推進事業「お宝発見事業」	10
	(5) 緒川総合センター自主事業	11
	(6) 0歳児読書推進事業（ブックスタート事業）	12
	(7) 社会体育施設管理事業	13
	(8) 文化財保護事業	14
4	常陸大宮市教育行政点検評価委員の総合的所見	15

1 点検評価の概要

(1) 趣旨

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）の規定により、教育行政の責任体制の明確化を図るため、教育長に委任した事務も含めて、その権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価を行い、公表することが義務付けられています。これに基づき、市教育委員会では、より効果的な教育行政の推進を図るべく、平成30年度の教育委員会活動状況及び実施した事務事業について、教育に関し学識経験を有する外部委員の意見を徴し、点検及び評価を行い、その結果を報告書としました。

(2) 点検及び評価の対象

令和元年度に実施する点検評価対象事業は、常陸大宮市教育振興基本計画（平成30年度～令和4年度）の基本施策として実施する事業、常陸大宮市総合計画（実施計画）における平成30年度重点事業及びその他点検評価が必要と認める事業から8事業を選定いたしました。

(3) 点検及び評価の方法

教育委員会が平成30年度に実施した事務事業を「教育委員会の活動」、
「教育委員会が行った事務事業（点検評価対象8事業）」の二つに大別し、点検評価内容の客観性を確保するため、常陸大宮市教育行政点検評価委員規程（平成21年教委訓令第11号）に基づき委嘱した外部委員から事業の点検評価を受け、事業評価に対する意見を求めるとともに市の教育に関する事務の管理、執行状況の点検評価に関する所見を求めました。

① 委員会開催日

第1回 令和元年9月19日（木）

行政点検評価対象事業の説明及び事業の選定

第2回 令和元年10月25日（金）

対象事業の点検評価実施、委員の意見集約

② 教育行政点検評価委員（順不同）

- ・西野 由希子 氏（茨城大学人文社会科学部教授）
- ・新家 洋一 氏（元茨城県職員）
- ・栗田 将夫 氏（元茨城県教職員）

2 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員の選任状況

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

職	氏 名	任 期
教 育 長	上久保 洋 一	任 期 H27.12.25 ～ H30.12.24
教 育 長	茅 根 正 憲	任 期 H30.12.25 ～ R3.12.24
委 員	内 田 寛	任 期 H27.12.25 ～ R1.12.24 (教育長職務代理者 H30.10.26 ～)
委 員	星 野 幸 子	任 期 H29. 2.23 ～ R3. 2.22
委 員	諸 澤 信 子	任 期 H29.10.20 ～ R3.10.19 (教育長職務代理者 H29.10.20 ～ H30.10.25)
委 員	生 天 目 茂	任 期 H28. 4. 1 ～ R2. 3.31

(2) 教育委員会会議の開催状況

月 日	区分	議案件数	協議件数	報告件数	選挙件数
H30年 4月25日	定例会	3	—	1 4	—
5月24日	定例会	4	—	8	—
6月25日	定例会	1	—	7	—
7月10日	臨時会	—	2	—	—
7月24日	定例会	3	—	3	—
8月24日	定例会	1	1	4	—
9月26日	定例会	—	—	4	—
10月26日	定例会	2	3	5	—
11月26日	定例会	2	2	4	—
12月25日	定例会	3	—	2	—
H31年 1月24日	定例会	4	—	4	—
2月22日	定例会	1	1	5	—
3月15日	臨時会	1	—	—	—
3月27日	定例会	1 2	—	3	—
合 計					
定例会 (1 2 回)		3 6	7	6 3	—
臨時会 (1 回)		1	2	—	—

(3) 会議及び研修会等への参加状況

- ・平成30年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会
- ・平成30年度茨城県市町村教育委員会連合会定期総会及び講演会
- ・平成30年度茨城県市町村教育委員会教育委員研修会
- ・平成30年度茨城県市町村教育長協議会夏期・冬期研修会
- ・平成30年度常陸大宮市教育委員会委員研修会

(4) 総合教育会議の開催状況

会議日	件名	参加者
H30年11月26日	・家庭教育について ・意見交換	教育長, 教育委員

(5) その他

- ・学校訪問等（幼稚園3園，小学校11校，中学校5校）

月日	訪問先
H30年7月3日	山方小学校，大宮中学校，第二中学校， 山方中学校，大宮幼稚園
7月10日	村田小学校，上野小学校，大宮小学校， 大賀小学校，山方南小学校
10月17日	明峰中学校，美和小学校，美和幼稚園， おがわ幼稚園
10月24日	大宮西小学校，大宮北小学校，緒川小学校， 御前山小学校，御前山中学校

- ・各幼稚園入園式，卒園式
- ・各小中学校入学式，卒業式
- ・各幼稚園運動会・各小学校運動会，各中学校体育祭
- ・常陸大宮市教育振興大会
- ・常陸大宮市賀詞交歓会，成人式，駅伝大会，クロスカンントリー大会
- ・その他各種事業への参加

3 教育委員会が実施した主な事務事業（平成30年度事業）の点検及び評価結果

【結果概要】

内部評価			委員による点検評価																																
【①事業執行状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業数</th> <th>比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 必要性・効果は高い</td> <td>5</td> <td>62.5</td> </tr> <tr> <td>B 必要性・効果はある</td> <td>3</td> <td>37.5</td> </tr> <tr> <td>C 必要性・効果はない</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>				事業数	比率(%)	A 必要性・効果は高い	5	62.5	B 必要性・効果はある	3	37.5	C 必要性・効果はない	—	—	【評価結果】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業数</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>廃止・休止</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>見直し</td> <td>2</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>現行どおり</td> <td>4</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>拡充</td> <td>2</td> <td>25.0</td> </tr> </tbody> </table>				事業数	比率	廃止・休止	—	—	縮小	—	—	見直し	2	25.0	現行どおり	4	50.0	拡充	2	25.0
	事業数	比率(%)																																	
A 必要性・効果は高い	5	62.5																																	
B 必要性・効果はある	3	37.5																																	
C 必要性・効果はない	—	—																																	
	事業数	比率																																	
廃止・休止	—	—																																	
縮小	—	—																																	
見直し	2	25.0																																	
現行どおり	4	50.0																																	
拡充	2	25.0																																	
【②今後の方針】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業数</th> <th>比率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>廃止・休止</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>見直し</td> <td>2</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>現行どおり</td> <td>4</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>拡充</td> <td>2</td> <td>25.0</td> </tr> </tbody> </table>				事業数	比率(%)	廃止・休止	—	—	縮小	—	—	見直し	2	25.0	現行どおり	4	50.0	拡充	2	25.0															
	事業数	比率(%)																																	
廃止・休止	—	—																																	
縮小	—	—																																	
見直し	2	25.0																																	
現行どおり	4	50.0																																	
拡充	2	25.0																																	

※参考：評価結果の考え方

廃止・休止	事業を実施する必要がなくなったもの 別の事業に置き換えていけるもの 事業が終了したもの
縮小	事業内容の見直しを行い縮小が必要なもの
見直し	事業内容の見直しが必要なもの
現行どおり	現状の予算等で事業効果が得られるもの
拡充	事業費を増やすことで事業効果が高まるもの

【個別事務事業（平成30年度事業）の点検評価結果】

事業番号	事務事業名	所管部署	内部評価	点検評価
1	中学生海外研修事業	学校教育課	現行どおり	現行どおり
2	要保護・準要保護児童生徒就学援助費 (入学前支給)	学校教育課	現行どおり	現行どおり
3-1	英語指導員配置事業	学校教育課	拡充	拡充
3-2	英語指導助手配置事業	学校教育課	拡充	拡充
4	郷育立市づくり・生涯学習推進事業 「お宝発見事業」	生涯学習課	見直し	見直し
5	緒川総合センター自主事業	生涯学習課	現行どおり	現行どおり
6	0歳児読書推進事業 (ブックスタート事業)	生涯学習課	現行どおり	現行どおり
7	社会体育施設管理事業	文化スポーツ課	見直し	見直し
8	文化財保護事業	文化スポーツ課	拡充	拡充

令和元年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	1	部 課 局 名	学校教育課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成30年度
事務事業名	中学生海外研修事業		
事業の目的	人材育成の一環として、将来の常陸大宮市を担う中学生を対象に海外研修を実施する。外国での生活を通して現地の人々と友好親善を図り、様々な体験により、語学力の向上を図るとともに、雄大な自然や歴史・文化等について直接見聞することにより国際的な視野と感覚を広めることを目的とする。		
事業の概要	<p>・プロポーザルによる委託業者(旅行会社)の決定 ・運営委員会の開催(3回) ・研修生の募集・決定 ・事前研修(4回)・現地研修(7泊8日)・事後研修(1回)の実施 研修先・・・オーストラリア 研修期間・・・平成30年8月14日～8月21日 8日間 参加人員・・・生徒78名, 引率8名, 計86名 研修内容・・・シドニー市内ハイスクールにおける授業への参加, 校外学習, 5泊6日のホームステイ, 自然・異文化学習</p> <p>【事業費 30,019千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】 中学生の時期に、外国での直接体験を通し異文化に接することは意義深く、近い将来、本市を担う人材育成の視点からも継続して事業を実施すべきと考えます。</p> <p>B委員:【現行どおり】 10代で海外研修することは、とても有益だと考える。参加した子どもたちのその後の人生に、大きなインパクトを与えると思う。参加人数や個人負担金の多寡について、教員や有識者で検討してみることも必要ではないか。</p> <p>C委員:【現行どおり】 参加者や保護者からの意見等においても継続が希望されており、継続して進めるべき事業であると考えます。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 英語検定4級以上を取得している参加希望者は、定員超えても参加を認めていただきたい。</p> <p>B委員: 毎年80人弱の中学3年生に海外経験させることは、教育委員会として大きな事業である。参加できる子どもたちと、参加したくても参加できない子どもたちへの対応について、どのような対応がなされているのか。</p> <p>C委員: 研修後、アンケートや報告書の作成などに取り組まれており、成果の確認は十分されていると認識しています。長期に継続されているので、研修に参加した生徒のうち、その後の進路や職業選択、その他において、研修の経験が活かされた、というような事例があるかもしれません。そういったことがわかると、本事業の意義がさらに確認できると思います。</p>	

令和元年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	2	部 課 局 名	学校教育課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成30年度
事務事業名	要保護・準要保護児童生徒就学援助費(入学前支給)		
事業の目的	通学用カバン等, 入学時に必要な学用品を購入する費用の一部を援助するために, 就学援助費の一部である新入学学用品費を入学前の3月に支給し, 保護者の負担軽減を図るものである。		
事業の概要	<p>小学校入学予定者は, 平成31年1月から約1ヶ月間の申請期間を経て, 審査認定後, 次の内容で支給する。中学校入学予定者は, 平成30年度準要保護の認定者に対し次の内容で支給する。</p> <p>【支給金額】 ・小学校入学予定者1人につき40,600円 ・中学校入学予定者1人につき47,400円</p> <p>【支給時期】 平成31年3月上旬</p> <p>【支給方法】 《小学生》常陸大宮市教育委員会より保護者の口座に直接振り込み。 《中学生》常陸大宮市教育委員会より平成30年度に在籍している小学校を通して, 保護者へ支給。</p> <p>【事業費 2,329千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】 義務教育において, 家庭の経済的理由により, 児童・生徒の教育活動が制限されるのは避けるべきであり, また保護者の負担軽減からも本事業を継続して実施すべきと考えます。</p> <p>B委員:【現行どおり】 国の基準で実施されている事業ですが, 該当者の中には申請しない方もいるようですから, 離婚等で該当するようになった方には, 積極的にお知らせするなど, 学校を指導してください。</p> <p>C委員:【現行どおり】 必要な事業であり, 現行どおり, 継続すべきと考えます。</p>		
主な意見	<p>A委員: 入学準備品は, 各家庭でも負担になっているのが現状でありますので, 該当家庭におきましては, 事業の趣旨を十分に説明し理解していただくのも必要と考えます。</p> <p>B委員: 申請者に対して, 認定割合が66%と低いようですが, 様々なケースがあると思いますので, 丁寧に対応してください。</p> <p>C委員: 本事業とは別に, 教育に関するさまざまな支援がなされており, これからも検討・実施されていくことと思います。事業によっては, 他の部局との連携や, 産官学民との協働によってこれまでにないやり方が見出せるものもあるのではないかと考えます。</p>		

令和元年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	3-1	部 課 局 名	学校教育課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成30年度
事務事業名	英語指導員配置事業		
事業の目的	市立幼稚園においては、園児が英語に親しみ英語指導員と触れ合い異文化理解に役立つこと、小学校においては、外国語及び外国語活動等において国際理解及びコミュニケーション能力の基礎及び素地を養うことを目的とする。		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校3・4学年の外国語活動でのチーム・ティーチング指導 ・小学校5・6学年の外国語でのチーム・ティーチング指導 ・幼稚園や小学校での異文化司会の指導(あいさつ, 歌, 英会話, ゲーム, 時刻の文科の紹介等) ・教職員に対する英会話等の指導 ・指導内容や言語活動に見合った教材, 資料の作成, 開発等 <p>【事業費 25,647千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価理由	<p>A委員:【拡充】 幼い時期から外国語に親しむとともに異文化にも接するなど、幼児教育のさらなる充実と小学校における英語の教科化が実施されることから、事業の拡充が必要と考えます。</p> <p>B委員:【拡充】 最近、中学校や高校に比べて小学校の教員志望者が減少していますが、モンスターペアレントや英語教育など、様々な問題があるようです。学生が教員志望するように、国県市町村、全ての段階で学校を支援してください。</p> <p>C委員:【拡充】 充実した実施が望まれる事業であり、拡充すべきと考える。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 英語指導助手事業と連携し、幼稚園、小学校、中学校と系統性のある指導と効果のある事業にしていきたい。</p> <p>B委員: 新潟県では、小学校教員の希望倍率が1.2倍になったそうです。全国が3.2倍、茨城県が2.4倍、危機的状況にあると思います。日本の未来のため、子どもたちのために、学生が教員を希望するよう、今できることから始めるべきだと思います。</p> <p>C委員: 目的にもあるように、小学校以降については、英語教育とともに、異文化理解、コミュニケーション力の向上に資するような活動・授業が実施されていくことが望ましいと思います。今後、随時、検討していただくことを期待します。</p>	

令和元年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	3-2	部 課 局 名	学校教育課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成30年度
事務事業名	英語指導助手配置事業		
事業の目的	中学校のそれぞれの学年に応じた国際理解教育や英語教育の一層の充実に寄与するとともに、コミュニケーション能力の向上、国際理解等に役立つことを目的とする。		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校における英語担当教員とのチームティーチングによる英会話指導を中心とした英語の指導 ・教職員に対する英会話の指導 ・指導内容や言語活動に見合った教材、資料の作成等 ・ノート・ワークシート等の点検 ・学校行事等への参加、インタラクティブ・フォーラム出場者への助言指導 ・学期末には、達成度をチェックする評価表・コメントの提出 <p>【事業費 27,073千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価理由	<p>A委員:【拡充】 国際化が進む中で、英語指導助手を配置し、生徒の国際理解教育、英語教育をさらに高め充実させるには必要な事業と考えます。</p> <p>B委員:【拡充】 日本人が英語を学ぶのは6年以上ですが、日常会話さえ満足に出来ません。来日する外国人は、1年間日本語を学ぶと、日常会話には不自由しません。この事業がMEF事業として始まってから40年以上たちますが、状況は変わっておりません。日本の語学教育の見直しが必要だと思います。</p> <p>C委員:【拡充】 より充実した実施のため、拡充して取り組むべき事業と考える。</p>		
主な意見	<p>A委員: 幼稚園、小学校で実施している英語指導員配置事業と連携し、さらに本事業を推進してほしい。</p> <p>B委員: 日本の語学教育見直しのためには、高校、大学の入試制度や中学、高校の中間、期末試験の試験制度を変える必要があると思います。英語指導助手の活用方法も、授業ではなく、部活等の課外活動や野外活動など、方法を変える工夫が必要ではないでしょうか。</p> <p>C委員: 本事業は、英語指導助手の活用ということであるが、「英語教育」にとどまらず、生徒の国際理解・異文化理解が進むような事業内容が展開されていくよう検討していただきたいと考えます。</p>		

令和元年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	5	部 課 局 名	生涯学習課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成30年度
事務事業名	緒川総合センター自主事業		
事業の目的	緒川総合センター「文化ホール」の利用を促進し、市民に優れた芸術や文化鑑賞会等を提供することで、文化意識の高揚を図ることを目的とする。		
事業の概要	<p>【コンサート事業】</p> <p>①コンサート内容の選定及び業務委託者の決定 ⇒ ポスター・チラシの作成及び掲示依頼 ⇒ PR媒体への情報提供(PR活動)</p> <p>②チケット販売準備 ⇒ チケット販売開始(8/27) ⇒ 業務委託者及び著作権協会との連絡調整</p> <p>③業務委託者及び音響・照明・ピアノ調律者とのコンサート前日準備及び当日の連絡調整</p> <p>④コンサート当日の円滑な対応</p> <p>⑤業務委託者等への委託料等及び著作権協会への著作権料の支払</p> <p>【事業費 4,993千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	○ 必要性・効果は高い ● 必要性・効果はある ○ 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	○ 拡充 ● 現行どおり ○ 見直し ○ 縮小 ○ 休止・廃止		
点検評価結果	○ 拡充 ● 現行どおり ○ 見直し ○ 縮小 ○ 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】 市民が芸術文化に触れる機会の唯一の事業でもあり、継続して事業を実施していく必要と考えます。また文化ホールの利用促進につきましては、施設利用料金と各種団体への広報等が関係してくると思われま。</p> <p>B委員:【現行どおり】 ホール活用事業は、催し物次第で地域の事業から全国的な事業まで大きく変わります。また、野外の催し物とのタイアップや出演者の選定など工夫次第で大化けすると思ひます。</p> <p>C委員:【現行どおり】 本事業について、事業実施に対する要望も強く、成果もあげていることから、現行どおり、事業を実施していただくことが適切と考える。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 来場者については、年齢層による興味関心も異なりますので、市内の類似施設と情報交換を行い、それぞれの年齢層に受け入れられるような運営を進めていただきたい。</p> <p>B委員: ロゼホールとの共存共栄、差別化など課題の多い事業だと思います。平成の大合併の結果、全国の市町村で起きている問題です。すぐに解決することは難しいので、時間をかけて検討していきましょう。</p> <p>C委員: 「緒川総合センター」と「文化センターロゼホール」について、両館それぞれの長所を活かし、相乗効果をあげるようなプログラムの実施、館の性格付けが可能ではないかと考える。各館の事業を削減するという意味ではなく、両館が連携し、文化・芸術の諸事業が連動して展開していけるような方法・工夫を検討いただきたい。</p>	

令和元年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	6	部 課 局 名	生涯学習課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成30年度
事務事業名	0歳児読書推進事業(ブックスタート事業)		
事業の目的	乳幼児期から絵本に親しんでもらうことで、親子のふれあいを深めて、読書の環境づくりを推進する。		
事業の概要	<p>生後9か月の乳児相談時に、ブックスタートボランティアがひとりひとりと話しながら、ブックスタートパック(絵本・アドバイスブック・布製バッグ)を手渡しで配付し、親子で本を読む時間を共有する大切さを伝える。</p> <p>【事業費 231千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】 幼い時期から本に親しみをもたせる事業として、その事業内容や他課と連携した実施方法と工夫がみられ、意義深い事業と考えます。</p> <p>B委員:【現行どおり】 全国的に見ても先進的に始めた事業です。新生児数が90万人を切る中、子どもたちの健全育成をはかるためこの事業は継続し、保育所、幼稚園につなげていけるように、市全体で検討する必要があると思います。</p> <p>C委員:【現行どおり】 重要で、意義ある事業と考えます。現行どおりに進めていくべきと評価します。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 乳児相談日を活用し、絵本に親しむ機会が設けられ、家庭においても本を通して親子での触れ合いができ、家庭教育の視点からもさらに推進すべき事業と思われます。</p> <p>B委員: 全国の6割の市町村で実施されている事業です。ゆりかごから墓場まで、市町村の事業は多岐にわたっていますが、そのスタートの事業として内容の充実を図っていただきたいと思います。</p> <p>C委員: 本事業が、保護者への子育て支援にもつながるような取り組みになっているのは素晴らしいと思います。「今後について、0歳児から2・3歳児、小学校へと継続して読書の楽しさを届けられるように」という方向性に強く賛同します。ぜひ、本市ならではのよい試みを実施していただきたいです。本市と連携している茨城大学でも協力できる部分があると思います。</p>	

令和元年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	7	部 課 局 名	文化スポーツ課
評価書(内部)整理番号		事務事業 対 象 年 度	平成30年度
事務事業名	社会体育施設管理事業		
事業の目的	市民に健全なスポーツ及びレクリエーションの場を提供し、体力の向上と福祉の増進を図るため、施設の維持管理を行う。		
事業の概要	<p>直営体育館については、休日夜間等でも利用可能なよう、施設の近隣住民に鍵の管理員を委嘱し、利用者の利便を図る。</p> <p>指定管理導入の運動公園については、指定管理者のもと、施設の稼働率向上につながる運用を行う。</p> <p>また、施設修繕については緊急性や必要性を鑑みながら、効率的な修繕を行う。</p> <p>【事業費 65,541千円】</p>		
内部評価結果 (総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	○ 必要性・効果は高い ● 必要性・効果はある ○ 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	○ 拡充 ○ 現行どおり ● 見直し ○ 縮小 ○ 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	○ 拡充 ○ 現行どおり ● 見直し ○ 縮小 ○ 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【縮小】 市民がスポーツに親しみ、健康増進からも大切な体育施設であるが、地域にある直営施設と指定管理施設の数のバランス、老朽化等による修繕費等を鑑みると、施設閉館の考えも視野に入れる必要があると思われます。</p> <p>B委員:【見直し】 町村合併の影響で、同じ施設が5カ所にある状況となっています。合併から15年、施設の見直しは必至の状況です。残す施設と廃止する施設の検討が必要です。残す施設の維持補修と廃止する施設を選別して、住民に理解を求めることが必要でしょう。</p> <p>C委員:【見直し】 現在、課題もあり、対応等を検討して、適切な事業運営を行う時期であるとのことから、見直しという評価が適切と考えます。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 閉館にあたっては、地域にある市施設の数のバランス等も考慮し、地域により偏りのない施設数にすべきであります。施設を貸し出す際には、施設設備の安全を第一に考えた貸し出しを行っていただきたい。</p> <p>B委員: 小中学校の統廃合は、様々な困難の中実施したわけですから、少子高齢化で不要な施設は、廃止するよう努力してください。</p> <p>C委員: 本件とは少しずれるかもしれませんが、地域活性化・地方創生という角度から言えば、地域の活力の維持のために、文化的な事業、スポーツ・健康に関する事業、また、地域コミュニティに関する事業等は、それぞれに関係しつつ、協働で取り組むことが必要になっています。今後、本市におけるさまざまな事業について連携・協働して企画・実施が進められるよう、意識改革や体制づくりを心がけていただくのがよいと思います。</p>	

令和元年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	8	部 課 局 名	文化スポーツ課
評価書(内部)整理番号		事務事業対象年度	平成30年度
事務事業名	文化財保護事業		
事業の目的	市内に存する有形・無形の文化財のうち、当市にとって歴史的・文化的に重要なものを指定し、保存・継承の措置を講じるとともに、積極的な活用を推進することで、郷育立市の実現と地域プライドの醸成を図る。		
事業の概要	<p>教育委員会では、市内の歴史・文化を調査・研究する過程等で発見・評価された重要な文化財を、指定候補として文化財保護審議会に諮問する。審議会は、鑑定や審議によって市文化財の指定の有無について、教育委員会に答申する。</p> <p>指定を受けた文化財については、保護・管理に要する経費に対し、補助対象経費の2分の1を上限とする補助金の交付が可能で、所有者又は管理団体の申請に基づき予算化し交付する。</p> <p>文化財の活用については、資料館や文書館での展示公開のほか、10月中旬の土・日2日間、「文化財集中曝涼」として一般公開されていない寺社や個人所有指定文化財等の特別公開等を行い、市民団体や茨城大学と協働で、見学者を対象とした資料解説やツアーを実施している。</p> <p>【事業費 0千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【拡充】 文化財を後世に引き継ぐことは、我々の責務でもあり、その文化財の保護、修理は大切な事業と考えます。専門家の助言を参考にし、計画的な修理等を行うべきと考えます。</p> <p>B委員:【拡充】 常陸大宮市の文化財保護は、全県的に見ても模範となるものです。これを継続発展させ、4万市民の自慢となるものにしていきましょう。</p> <p>C委員:【拡充】 歴史的・文化的に価値のある文化財は、大切に守り続けたい市の宝であると思います。本事業は、拡充して進めるべきと考えます。</p>	
	主な意見	<p>A委員: 今後は地域住民の減少等からも、地域での文化財の修理については、かなりの地域差が生じるものと考えます。文化財の現状を把握し記録としても保存すべきと考えます。</p> <p>B委員: 西塩子の回り舞台や泉坂下遺跡など全国に誇れる文化財があります。子々孫々に継承するため、行政と民間が協力して残していきたいものです。</p> <p>C委員: 本事業により市指定文化財の修理、修復等が進められることに大いに期待します。今後は、市史編纂事業や、シティプロモーション等の担当部局とも連携し、活用や広報面などについても具体的に検討され、事業が展開されるよう希望します。</p>	

令和元年度常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価
結果（平成30年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 西野 由希子

1 教育委員会の活動状況

教育委員会の活動状況について、点検評価をさせていただきました。
平成30年度において、適正に進められていると評価いたします。

2 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会が管理・執行される事務について、点検評価をさせていただきました。
平成30年度において、適正に進められていると評価いたします。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会が管理・執行を教育長に委任されている事務について、点検評価
をさせていただきました。
平成30年度において、適正に執行されていると評価いたします。

教育長，教育委員会や関係のみなさまに敬意を表します。
常陸大宮市が特色ある，先進的な教育行政に取り組んでいかれますよう希望
いたします。

令和元年度常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果（平成30年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 新家 洋一

1 教育委員会の活動状況

教育委員会会議及び事務局からの報告は、概ね適正に執行されております。いじめ対策と防災対策につきましては、学校、社会教育及び文化行政全ての分野に於いて、細心の注意を払い、日頃から準備、訓練等よろしくお願ひします。

2 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会所管事務事業につきましては、概ね適正に執行されております。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会所管事業の教育長委任事務につきましては、概ね適正に執行されております。

令和元年度常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価
結果（平成30年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 栗田 将夫

1 教育委員会の活動状況

教育委員会会議，総合教育会議並びに活動につきまして，適正に執行されて
おります。

教育行政全般におきまして，さらに推進されることをご期待いたします。

2 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会の管理執行すべき事務につきまして，適正に執行されております。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育長が委任する事務につきまして，適正に執行されております。

新教育長のもとで，さらなる教育行政の推進と各種の事業におきまして成果
が上がることをご期待しております。